

平成30年12月産業経済委員会所管事務調査

(平成30年12月11日)

- 1 1) 一般社団法人妙高ツーリズムマネジメントに関連して(調査主任:高田保則)
 - 2) 調査理由(目的):
 - ・妙高市観光の重要な位置づけの組織であるが、市観光行政との連携及び、妙高市観光戦略の課題と現状等について実態の具体的な把握が必要である。
 - 3) 調査項目
 - ①市補助事業の進捗と実施状況、民間事業者との連携はどのようなか。
 - ②役員構成、組織図、業務内容、妙高市観光協会との関係、地区観光協会との関係はどのようなか。
- 2 1) 顧客管理システム「CRM」活用事業に関連して(調査主任:高田保則)
 - 2) 調査理由(目的):
 - ・事業内容や進捗状況はどうか、妙高の情報発信と誘客の現状と課題、期待される成果はどのようなか調査の必要がある。
 - 3) 調査項目
 - ①市としての情報の分析方法はどのようなか。
 - ②事業の所管、情報の活用方法、成果・効果はどのようなか。
- 3 1) 新規就農資金交付金事業に関連して(調査主任:高田保則)
 - 2) 調査理由(目的):
 - ・市単独事業であるが、交付条件は国事業と同じであり、事業目的と成果について調査の必要がある。
 - 3) 調査項目
 - ①事業の目的と課題、今後の方向性はどのようなか。
 - ②45歳以上で独立・自営を目指す就農者の掘り起こしの取り組みと実態はどのようなか。